

令和4年度

第1回本巢市総合教育会議議事録

(令和5年2月22日)

本巢市教育委員会

第 1 回 本 巢 市 総 合 教 育 会 議 議 事 録

- 1 開 会 令和5年2月22日(水) 午前9時30分
- 2 閉 会 令和5年2月22日(水) 午前10時55分
- 3 会議場所 市役所本庁舎 1階公室
- 4 出席又は欠席した構成員

(1)出席構成員

市 長	藤原 勉
副 市 長	大野 一彦
教 育 長	川治 秀輝
教育委員	汲田 美枝子
教育委員	小澤 明年
教育委員	村瀬 里佳
教育委員	黒田 隆吉

(2)欠席構成員

なし

- 5 説明のため出席した者の職氏名

市 長 部 局	総 務 部 長	原 誠
教育委員会事務局	事 務 局 長	青山 英治
	参事兼学校教育課長	歳藤 幸弘
	参事兼社会教育課長	野原 徹二
	学校教育課主幹	安藤 貴広
	幼児教育課主幹	石田 耕太郎
	不登校対策指導員	浅野 ゆみ
	真桑幼児園長	堀江 秀輝
	学校教育課総括課長補佐	溝口 信司

- 6 協議事項

- (1) 幼児園の教育実践について（真桑幼児園）
- (2) 本巢市の不登校の現状と本巢の学び舎について
- (3) 社会教育課の取組について

- 7 その他

開会 午前9時30分

青山事務局長：開会の宣言。市長にあいさつを求めた。

藤原市長：あいさつの中で、いじめ不登校の問題について、新年度の教育委員会関係予算について、子育て・教育の重要性について話をした。

青山事務局長：協議事項（１）「幼稚園の教育実践について」真桑幼稚園長に説明を求めた。

石田主幹

堀江園長：資料及びプレゼンにて説明した。

（資料～「幸せに生きる」「よりよく生きる」その主体者に～）

藤原市長：真桑幼稚園と真正幼稚園では体力がこれだけ違うのか。

堀江園長：昨年度行ったボール投げだと真正幼稚園の方が2倍ぐらい遠くに投げられる。

藤原市長：隣どうしの園でもこれだけ違ってくるのか。

川治教育長：毎日、一日一日が本当に大事である。

真正幼稚園の園長は元体育の先生で、4年になり4年間かけて運動遊びを行ってきた。

運動について市内8園の中でもかなりの違いがある。

現在は真正幼稚園と園どうしの交流も行っている。

藤原市長：給食残量について、秋以降はお代わり等をして残量が減ってきているようだ。最初と秋以降では何が変わったのか。

堀江園長：給食の時間が楽しい。以前は残すと叱られると思ってお代わりをしなかったが、今は気にせず手を上げてお代わりをするようになった。

川治教育長：運動をすればお腹も空く、遊びが変わればお腹の空き具合も変わってくる。

この取組は良いと思う。

青山事務局長：その他に意見がないことを確認した。

協議事項（２）本巢市の不登校の現状と本巢の学び舎について、歳藤課長及び浅野不登校対策指導員に説明を求めた。

歳藤課長

浅野指導員：資料及びプレゼンにて説明した。

（資料 不登校の実情と対応）

藤原市長 : 本巢の学び舎について、成果が出てきている。
川治教育長 : 1人の指導員の対応では難しくなってきたため、新年度より子ども支援対策監を配置し親への支援も充実させていく。
藤原市長 : 学校へ足を踏み出せる子が出てきただけでも前進している。
しっかりと対応し、1人でも2人でも助けていけると良い。
大野副市長 : 資料の中の不登校者数はどのような数字なのか。
浅野指導員 : 年間30日以上欠席した子の数で、病気等で欠席した子以外の人数です。

青山事務局長 : 協議事項(3)社会教育課の取組について、野原課長に説明を求めた。

野原課長 : 資料及びプレゼンにて説明した。
(資料 生きる主体者を育てる、未来を担う子どもを育てる)

藤原市長 : 防災士研修事業を終え防災士になった子は何人か。

歳藤課長 : 防災士の試験に合格した子は13名です。
防災士の活動を地域で生かして行きたい

川治教育長 : 中学生が発信し地域で活動していきたい。

青山事務局長 : 今日の会議全体について意見はないか。

黒田委員 : 以前とくらべマンパワー・企画力が上がってきている。組織的に動いている。
教育委員会の中で幼小中の連携が具体的に有機的なつながりで動いている。

村瀬委員 : 不登校について、家庭に問題がある事が多い。教育委員会だけでなく他課に渡って関係してくる。
幼稚園等での命の教育が大切である。

小澤委員 : 防災士について、中学生の防災士をぜひ活用していただきたい。
真桑幼稚園の子ども達がのびのびと遊んでいる。
不登校の問題にも幼小中の連携が大切である。

汲田委員 : 色々な教育の機会を提供してもらっている。
ずっと不登校の子でも学び舎など準備されている機会を利用すれば多くのことができ、心配する必要はない。

藤原市長 : 教育はじみちに長く根気よく行ってもらいたい。

青山事務局長 : その他質問等がないことを確認した。

青山事務局長：閉会を告げた。

閉会 午前10時55分